

## ◆ 高校訪問 ◆

報告 図書館 森園佳子

淑徳巣鴨中学・高等学校から読プロの活動内容を生徒に話してほしいと依頼があり、2016年2月25日（木）に中学1年生から高校2年生の図書委員約45名を対象に読プロの活動を紹介するため、同校を訪問しました。読プロの学生メンバー4人が資料作成班と発表班に分かれ、Power Pointで「読書会」「選書ツアー」「大学祭」「朗読会」などの活動内容を丁寧に説明しました。プレゼンテーションの最後には、メンバー一人ずつから中高生に向けて「大学は自分のやりたいことが出来る場所。



読書推進だけでなくいろいろなことにチャレンジしてほしい」「外国作品は、翻訳本と原書を一行ずつ比べて読むと英語力もアップしておススメ」「たくさん本を読んで、友達にたく



さん本を紹介してほしい」「フェリスのオープン・キャンパスに来て、ぜひ実際に図書館を見学してほしい」などのメッセージを贈りました。日頃から読書推進をしている図書委員の生徒さんたちが、大学での読書に関わる活動ということで、読プロに興味を持って真剣に聞いてくれた姿が印象的でした。

また、メンバーが以前に作ったPOPを教室の一角に置き、教室から出る際に手に取って見ることができるようになりました。

図書委員はPOP作成もするという事なので、参考にしてもらえたら嬉しいです。

淑徳巣鴨高校からは毎年フェリスに入学される学生も多いということもあるので、これを機会に長く交流が続けられればよいと思いました。



「フェリスの図書館を見に来てくださいね」